

7月28日：ベトナム株は押し目買いで反発

ベトナム株は火曜日の大きく反発した。前日に下落した銘柄に押し目買いが幅広く入った。

ホーチミン取引所のVN指数は3.59%高の813.36ポイントで取引を終えた。

出来高は3億2850万株で売買代金にして5兆ドンであった。

360銘柄の上昇に対して49銘柄が下落した。

月曜日に5.31%下落して785.17ポイントで取引を終えていた。

ダナンとクアンガイ省で新型コロナ市中感染というニュースを受けての動きだった。

政府の行動制限と経済へのダメージへの懸念が巻き起こっていた。

新型コロナの動向がVN指数の今後の動きを左右するだろう。感染者が増加しなければ指数は830-840ポイントに戻る、増加したならば780ポイントまで下落するかもしれないとBIDV証券は予想した。

VN30指数は3.59%高の756.17ポイントで取引を終えた。

買い圧力は引けにかけて高まり多くのセクターが上昇して取引を終えた。

VN30指数採用銘柄では、SSI証券(SSI)、ビンホームズ(VHM)がストップ高、BIDV銀行(BID)は6.5%高、ビナミルク(VNM)が6.3%高、ホアファットグループ(HPG)、サイゴンビール(SAB)、ベティンバンク(CTG)、VPバンク(VPB)などはすべて4%以上上昇した。

中小型株も力強く反発した。

セクターごとでは、25セクターすべてが上昇した。

ハノイ取引所のHNX指数は4.99%高の107.98ポイントで取引を終えた。

出来高は5300万株で売買代金にして4396億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。